

英国発化粧品ブランドLUSH 動物愛護週間に伴い2024年9月20日(金)から9月30日(月)まで 動物実験代替法の認知向上キャンペーンを全国のショップにて実施

英国発のナチュラルコスメブランド LUSH(ラッシュ)は、動物愛護週間(*1)がスタートする2024年9月20日(金)より9月30日(月)まで、全国78店舗のラッシュショップにて「動物実験代替法の認知向上キャンペーン」を実施いたします。本キャンペーンでは、日本国内で安全性の確認のために行われる動物実験の実態を示しながら、その代替法の存在とそのさらなる推進の必要性についての認知を高めることを目指します。



*1 動物愛護管理法によって、広く動物の愛護と適正な飼養についての理解と関心を深めるために毎年9月20日から26日を動物愛護週間と定められています。

キャンペーン概要

本キャンペーンは、公正な動物愛護法改正を求める3団体(認定NPO法人アニマルライツセンター、NPO法人動物実験の廃止を求める会、PEACE命の搾取ではなく尊厳を)が実施中の「畜産動物も実験動物も守れる動物愛護法改正」を求める活動を支援することを目的に実施いたします。3団体が推進する、国際水準に追いついた全ての動物を公平に守ることができる動物愛護法に改正を求める活動の認知向上のため、ラッシュは動物実験の意味を改めてお客様に問いかけ、またその代替法の存在やその推進の必要性を全国のショップから発信することで、3団体の活動を後押ししたいと考えキャンペーンを実施いたします。

動物実験代替法の認知向上キャンペーン

全国のラッシュ ショップ78店舗で実施

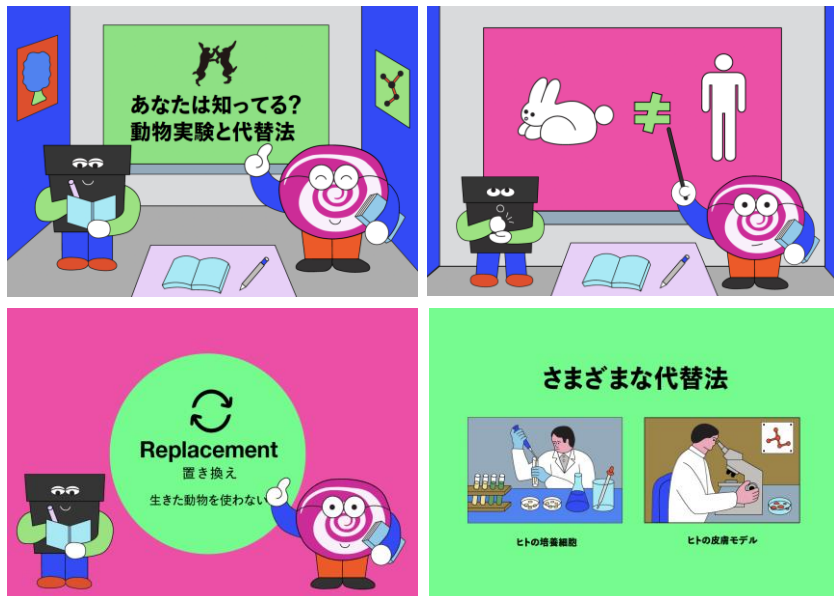
実施期間: 2024年9月20日(金)から30日(月)

実施内容:

- ・ショップウインドウにはLUSHが創立時より掲げる「NO！動物実験」のメッセージを象徴するロゴを用いたビジュアルを掲示し、その意味を来店者に投げかけます。
- ・キャンペーンステッカーの配布
- ・紙芝居「あなたは知ってる？動物実験と代替法」を設置。動物実験の実態をわかりやすく説明しながら、その代替法の現状とさらなる推進のために法改正が必要であるという現実を解説します。
- ・アクションボードの設置。お客様の賛同の声を可視化させることを狙います。動物実験の代替法のさらなる推進を求め、そのための法改正のための取り組みを後押しする声を集めます。
- ・キャンペーンサイト:

https://weare.lush.com/jp/lush-life/our-ethics/lush_campaign/no-animal-testing-campaign-2024/

動物実験代替法の認知向上キャンペーン イメージ



紙芝居「あなたは知ってる？ 動物実験と代替法」イメージ

動物実験代替法の推進を目指したアクションボードのイメージ

<スペシャルイベント開催決定>

「動物実験とその代替法の実態と未来。動物愛護法改正を目指して」をテーマにしたイベントを実施します。

イベント概要

イベント名: GRASSROOTS EVENT - SPECIAL TALK - 動物実験と動物愛護法改正-

実施日時: 2024年9月20日(金)17時より

開催場所: LUSH 新宿店

ゲストスピーカー:

NPO法人動物実験の廃止を求める会 事務局長 和崎聖子氏

PEACE命の搾取ではなく尊厳を 代表 東さちこ氏

ライブ配信: LUSH 公式Youtube チャンネルにて ご視聴は[こちら](#)から

実施日時: 2024年9月23日(月・振休)13時30分より

開催場所: LUSH 神戸三宮店

ゲストスピーカー: PEACE命の搾取ではなく尊厳を 代表 東さちこ氏

公正な動物愛護法改正を求める3団体について

認定NPO法人アニマルライツセンター、NPO法人動物実験の廃止をを求める会、PEACE命の搾取ではなく尊厳を の3団体。

日頃は、各団体ごとに動物の権利を守る活動を行っていますが、動物愛護法改正については、2012年の前々回の改正から、連携して取り組んでいます。

特に強く求めているのが、畜産動物、実験動物、輸送される動物、売買される野生種の動物、殺される動物に関する改正です。9月1日からオンライン署名をスタートさせました。

<https://animallaw.jp/>



<参考資料>

ラッシュと動物実験、及び代替法に対する考え方と取り組み

ラッシュの核となる倫理観の一つに「動物実験反対のポリシー」があります。ラッシュは動物実験を行いません。ベジタリアンの方々に適さない、動物由来のものが含まれる材料を使用しません。その生産者や取引先がラッシュに提供して下さる原材料が動物実験されていなかったとしても、他の商品を動物実験している、または他社に動物実験を委託している場合、私たちは取引は行いません。どのような動物実験を委託あるいは実施しているのか、それが食料品のためか、医薬品や化粧品のためであるのかを問わず、何らかの理由で動物実験を行っている場合、一切取引は行いません。いかなる動物実験も許容できないと、私たちは考えています。お客様の安全は重要ですが、それは動物実験をせずとも、確認されると信じています。動物実験反対派は「ラッシュの信念」にも掲げている重要なポリシーの一つです。

詳しくは[こちら](#)をご参照ください。

またラッシュでは、英国の消費者団体であるEthical Consumer Research Association(エシカルコンシューマー・リサーチアソシエーション)とともに『Lush Prize (ラッシュ プライズ)』を通じて、動物実験に頼らない研究開発支援や動物実験の廃止に向けた活動を推進しています。動物を使用しない実験分野では世界最大規模、動物実験代替法を推進し、1R(*2)にフォーカスする唯一の賞です。「世論喚起部門」「サイエンス部門」「トレーニング部門」「ロビー活動部門」「若手研究者部門」の5分野における個人の受賞者および受賞団体へ、2012年から2022年にかけて、35カ国126のプロジェクトにて300万ドル(約4億6,500万円 ※)以上を授与してきました。

*2 動物実験の基準についての理念として3R(「Replacement(代替)」「Reduction(削減)」「Refinement(改善)」)が掲げられており、Lush Prizeでは、動物を使用しない実験方法への転換を意味する1R「Replacement」のみを評価しています。

※ 1ドル155円換算、1ポンド195円換算

Lush Prizeについて詳しくは[こちら](#)をご参照ください。

ラッシュについて

ラッシュは、新鮮な野菜や果物を使った100%ベジタリアン対応のナチュラルコスメブランドです。約95%の商品がヴィーガン対応です。エッセンシャルオイルをふんだんに使用し、動物実験をせず、可能な限り合成保存料に頼らない処方で作ったスキンケア、ヘアケア、バス製品などですべての人の健やかな肌や髪のために役立ちたいと考えます。原材料の新鮮さ、本質的な意味においてオーガニックであることに価値をおいて開発する商品は、フレッシュなうちに使用することで原材料の効果を最大限実感することができるかと信じています。「ラッシュ」の名が示す通り、毎日の生活を「みずみずしく豊か」に、よりハッピーでヘルシーなものにしたいと考えます。倫理的であること、そしてサステナビリティのその先を目指し、原材料調達から商品開発やパッケージの資材調達など、リジェネラティブであること(再生可能性)を最優先にあらゆる企業活動を行っています。

(<https://www.lush.com/jp/>)